

REAL4(Ver1.70.01)

平成 28 年 7 月 11 日

★注意★

H柱の内径のフランジ側の溶接ルートギャップが0のとき、パラメーターのガセット上下すきま設定値を合計÷2 の数値を左右に取るように修正しました。

この為、H柱の内径の大きさが変わる可能性があります。

【共通マスター追加】

- ①共通既製品ベース IS ベースに「SS, CC, HS, CE, SU シリーズ」を追加しました。
- ②共通マスター 材種 HY-950~1000 の 19 x 40 の 8 サイズを追加しました。
- ③コンブレス角丸の材質を SNR400B に変更しました。

【不具合修正内容】

工事別マスター	継手マスターのベースまたはエンドプレートのアンカーボルトでL形状やJ形状を使用した時にDの値が反映した図面になっていなかったのを修正しました。
データ処理	H柱の内径で溶接設定が隅肉の場合、すきまを取っていないので取るように修正しました。
配置入力	側面で梁の奥行をマイナス数値で入力後、その梁をスポイトで取得すると奥行数値がプラスに変わっていたのを修正しました。
母屋	母屋ピースがC形鋼のフランジ面につく場合、合わせ位置が0で穴位置が部材芯になっていなかったのを修正しました。
胴縁	溝形鋼につく接続ピースの取付位置の設定がうまく反映されなかったのを修正しました。
梁伏図	柱の部材リストで、図面上に表示していない間柱部材名をリストに書いてくる場合があったのを修正しました。
梁詳細図	合掌データを作図する際、上側に出る寸法が梁に勾配がない場合に一番左の梁にしか寸法が作図されない場合があったのを修正しました。
	レイヤ設定で線スタイルを削除して追加してからリストの下に方向を示す図を作図するようにすると一番最後のレイアウトの画面でエラーになる場合があったのを修正しました。

(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866